

第2部

# 観世流能「舍利」

- ◆ 奉納「神歌」
- ◆ 能への誘い
- ◆ 火入れ式
- ◆ 演能「舍利」

平成26年8月31日(日)

第1部 14:30~16:00

子どもの為の能楽体験教室

美保関 佛谷寺(要申込)

先着  
30名  
参加無料

美保関でお能を楽しむ会

# 美保関薪能

平成26年 8月31日(日) 美保神社 拝殿

第2部 開演19:00(開場18:00) [※18:30まで神社回廊にて楽器体験有]

◆ 鑑賞料 前売 一般 3,000円 高校生以下 1,500円 全席自由  
(当日3,500円) (当日2,000円)

◆ チケット取扱い: 島根県民会館・メテオプラザ  
今井書店境港店・本の学校 今井ブックセンター

- ◆ 主催: 美保関でお能を楽しむ会実行委員会
- ◆ 後援: 松江市、松江市教育委員会
- ◆ 協力: NPO法人 Spirit of ゆるり、美保神社、佛谷寺

# 美保関でお能を楽しむ会 美保関薪能

平成二十六年八月三十一日(日) 美保神社拝殿

## 第一部

### 『子どもの為の能楽体験教室』

十四時三十分～十六時

◆体験料：無料 ※要申込

(下記の申込用紙をご記入の上  
FAXにてお申込みください)  
先着三十名様

◆対象年齢：小学生～中学生

◆場所：美保関 佛谷寺

◆内容

- ◎初めのご挨拶(礼儀作法の体験)
- ◎『能楽ってなあに?』
- 能の歴史・曲目

- 能の囃子のお話と  
登場人物(装束と能面)のお話
- 能の囃子のお話と  
デモンストレーション

グループに分か  
れての体験とな  
ります。

- ◎発表会
- ◎終わりのご挨拶



## 第二部

### 『美保関薪能』

#### 『演能「舍利」』

十九時開演(十八時開場)

◆場所：美保神社拝殿

◎十八時から十八時三十分までの間に美保神社回廊にて楽器の体験を行います。当日先着順です。

◆内容

- 奉納「神歌」
- 能への誘い
- 火入れ式
- 演能「舍利」

出演能楽師

前シテ 里人 / 久保信一朗

後シテ 足疾鬼

ツレ 韋駄天 / 藤井文雄

ワキ 旅僧 / 喜多雅人

アイ 寺男 / 牟田素之

後見 / 梅若基徳

地謡 / 山中雅志、上野朝彦、上野雄介

笛 / 梶宅 聡

小鼓 / 上田敦史

大鼓 / 守家由訓

太鼓 / 中田弘美

### 能『舍利』について

作者：世阿弥元清作

出典：泉湧寺の縁起と『太平記』の説話による

あらすじ

京の諸寺参詣を思い立って出発した出雲の国美保関の僧が、都に着いて泉湧寺に参詣し舍利殿で仏舍利を拝まして貰い感激する。

仏舍利とは、霊験あらたかたで尊い釈迦の遺骨のことであるが、釈迦入滅の時に足疾鬼という鬼が遺骸に近づき、齒を一本取って逃げたので、韋駄天が追いかけて取戻し、我が国に渡ってここ泉湧寺に納められた。

夜になり、夜更けの鐘を訊く折りに一人の異様な男が近づいてくる。

僧が不思議に思いつて尋ねると、舍利を拝みに来たという。

僧と男が仏舍利の話をしていると、今まで冴えていた月が急に曇り稲光がすると、急に男の様子が変わり、この舍利に執心を持つ昔の足疾鬼であると云い、舍利殿に飛び上がり牙舍利を奪って虚空に消えた。

やがて、寺守護の韋駄天が現れ、三界を駆け廻る足疾鬼を追いかけ、宝棒で打ち伏せると足疾鬼は力尽き泣きながら、足弱々と逃げて行った。

申込・お問合わせ先  
美保関地域観光振興協議会  
島根県松江市美保関町七類3246-1  
TEL: 0852-72-2811  
FAX: 0852-72-3888  
Mail: info@mihonoseki-kanko.jp  
HP: http://mihonoseki-kanko.jp

申込FAX番号 0852-72-3888 (美保関地域観光振興協議会)

## 子どもの為の能楽体験教室 申込書

必要事項をご記入のうえFAXにてお申込みください。

ふりがな	保護者の当日参加	ふりがな
保護者名	<input type="radio"/> する <input type="radio"/> しない	氏名
住所 〒		ふりがな
		氏名
電話番号		ふりがな
		氏名

※当日連絡のつく番号をご記入ください。